第1号様式

ア 当初発送・通常印字用 (200mm×148mm)
(表)

<p>大阪市定額減税補足給付金(不足額給付)の支給のお知らせ</p> <p>様 様 (支給対象者)</p> <p>このお知らせは、大阪市定額減税補足給付金(不足額給付)※(以下、「本給付金」といいます。)の支給要件を満たすことを確認できた方のうち本市が預貯金口座を把握している方に順にお送りしています。 ※本給付金は、令和6年分の所得税および令和6年度分個人住民税において定額減税しきれない方への給付金です。 (定額減税額)所得税分:1人当たり3万円 個人住民税分:1人当たり1万円</p>		<p>お問合せ番号 <input type="text"/></p>	
<p>不足額給付金の支給額及び算出式</p>		<p>振込口座 <input type="text"/></p> <p>口座名義 <input type="text"/></p> <p>振込予定日 <input type="text"/></p> <p><small>ご注意: 振込口座に振り込みができないことがわかったときは、振込予定日に振り込むことはできません。この場合、事務局から連絡させていただきますが、指定する日までに必要書類をご提出いただかなければ、本給付金は支給できません。</small></p>	
<p>所得税分</p>	<p>定額減税可能額 <input type="text"/> 円 -</p> <p>令和6年分 所得税定額減税額 <input type="text"/> 円</p>	<p>控除不足額① <input type="text"/> 円 =</p>	<p>扶養親族数 (R6.12.31時点) <input type="text"/> 人</p>
<p>個人住民税分</p>	<p>定額減税可能額 <input type="text"/> 円 -</p> <p>令和6年度分 個人住民税 所得割額(定額減税前) <input type="text"/> 円</p>	<p>控除不足額② <input type="text"/> 円 =</p>	<p>扶養親族数 (R5.12.31時点) <input type="text"/> 人</p>
<p>合計</p>	<p>控除不足額① <input type="text"/> 円 +</p> <p>控除不足額② <input type="text"/> 円</p>	<p>合計③(所要額) <input type="text"/> 円 =</p>	
<p>支給額</p>	<p>③を1万円単位に 切り上げ <input type="text"/> 円 -</p> <p>当初調整給付支給額 (昨年支給分) <input type="text"/> 円</p>	<p>不足額給付支給額 (今回支給分) <input type="text"/> 円 =</p>	
<p>原則手続き不要です 口座変更、受給辞退または所得税・個人住民税の税額変更等により支給額の変更を申し出される方はまでに連絡が必要です。詳しくは裏面をご確認ください。</p>		<p>一定の時間を要するため、最新の申告内容が反映されていない場合があります。 (注)「扶養親族数」には控除対象配偶者・16歳未満の扶養親族を含みます。(国外居住者は除く) (注)裏面の支給要件(支給対象者)2に該当する方は、不足額給付支給額(今回支給分)のみ記載しています。</p>	

支給要件(支給対象者)

令和7年1月1日(賦課期日)時点において大阪市にお住まいの方で次のいずれかの要件に該当する方

- 1.当初調整給付金(昨年支給分)の所要額に不足が生じている方
- 2.専従者または合計所得金額48万円超の方のうち、所定の要件を満たす方(非課税世帯等向け給付金の対象世帯であった方を除く。)

詳細はホームページをご覧ください。

注意事項

所得税・個人住民税の税額変更等により支給額の変更を申し出ることができます。申し出た場合は、本書は無効となり、本書による給付金の支給は行わず、お申し出後にお送りする申請書を提出する必要があります。また、税額等の情報が異なる場合は**令和7年8月29日(金)まで**に個人住民税の税情報を修正する必要があります。

なお、申請書の提出後に支給額を再度算定した結果、支給額が増額、減額または変更なしや支給対象外となる可能性があり、再度算定した結果については変更することはできません。

*給付金の支給後、支給対象外であることが判明した場合は、給付金の返還を求める場合があります。

連絡が必要な場合

次のいずれかに該当する場合は、**表面記載の期日まで**にコールセンターまでご連絡いただくか、オンラインで手続きしてください。

- ・振込口座の変更を希望する場合(表面に記載の振込予定日には支給できません。)
*口座をお持ちでない等の理由により口座振込で受給できない方はコールセンターへご連絡ください。
- ・本給付金の受け取りを辞退される場合
- ・支給対象者がお亡くなりになられた場合
- ・令和7年7月以降に所得税・個人住民税の税額変更等(扶養人数の変更等)があったことにより支給額の変更を申し出る場合(支給額の変更を申し出た時点で本書は無効となります。)

本書に関してコールセンターにお電話をいただける方は次のとおりです。

- ・支給対象者本人
- ・法定代理人(親権者・未成年後見人・成年後見人・保佐人・補助人)…支給対象者本人との関係性が確認できる書類(登記事項証明書等)をFAXでお送りいただき確認させていただきます。
- ・同居または別居の親族…本書を現認されている親族の方に限らせていただきますので、お手元に本書をご用意ください。
- ・個人市・府民税の納税管理人

イ 当初発送・文字数超過等対応用 (A4)
(表)

様

お問合せ番号

大阪市定額減税補足給付金(不足額給付)の支給のお知らせ

様
様
(支給対象者)

このお知らせは、大阪市定額減税補足給付金(不足額給付)※(以下、「本給付金」といいます。)の支給要件を満たすことを確認できた方のうち本市が預貯金口座を把握している方に順にお送りしています。
※本給付金は、令和6年分の所得税および令和6年度分個人住民税において定額減税しきれない方への給付金です。
〔定額減税額〕所得税分:1人当たり3万円
個人住民税分:1人当たり1万円

振込口座

口座名義

振込予定日

ご注意: 振込口座に振り込みができないことがわかったときは、振込予定日に振り込むことはできません。この場合、事務局から連絡させていただきますが、指定する日までに必要書類をご提出いただかなければ、本給付金は支給できません。

不足額給付金の支給額及び算出式

所得税分	定額減税可能額	令和6年分 所得税定額減税額	控除不足額①	扶養親族数 (R6.12.31時点)
	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円	= <input type="text"/> 円	<input type="text"/> 人
個人住民税分	定額減税可能額	令和6年度分 個人住民税 所得割額(定額減税前)	控除不足額②	扶養親族数 (R5.12.31時点)
	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円	= <input type="text"/> 円	<input type="text"/> 人
合計	控除不足額①	控除不足額②	合計③(所要額)	
	<input type="text"/> 円	+ <input type="text"/> 円	= <input type="text"/> 円	
支給額	③を1万円単位に 切り上げ	当初調整給付支給額 (昨年支給分)	不足額給付支給額 (今回支給分)	
	<input type="text"/> 円	- <input type="text"/> 円	= <input type="text"/> 円	

確定申告書等の申告後、申告内容が個人住民税情報に反映されるまで一定の時間を要するため、最新の申告内容が反映されていない場合があります。

原則手続き不要です

口座変更、受給辞退または所得税・個人住民税の税額変更等により支給額の変更を申し出される方は連絡が必要です。詳しくは裏面をご確認ください。

までに

(注)「扶養親族数」には控除対象配偶者・16歳未満の扶養親族を含みます。
(国外居住者は除く)

(注)裏面の支給要件(支給対象者)2に該当する方は、不足額給付支給額(今回支給分)のみ記載しています。

支給要件(支給対象者)

令和7年1月1日(賦課期日)時点において大阪市にお住まいの方で次のいずれかの要件に該当する方

- 1.当初調整給付金(昨年支給分)の所要額に不足が生じている方
 - 2.専従者または合計所得金額48万円超の方のうち、所定の要件を満たす方(非課税世帯等向け給付金の対象世帯であった方を除く。)
- 詳細はホームページをご覧ください。

注意事項

所得税・個人住民税の税額変更等により支給額の変更を申し出ることができます。申し出た場合は、本書は無効となり、本書による給付金の支給は行わず、お申し出後にお送りする申請書を提出する必要があります。また、税額等の情報が異なる場合は令和7年8月29日(金)までに個人住民税の税情報を修正する必要があります。

なお、申請書の提出後に支給額を再度算定した結果、支給額が増額、減額または変更なしや支給対象外となる可能性があり、再度算定した結果については変更することはできません。

※給付金の支給後、支給対象外であることが判明した場合は、給付金の返還を求める場合があります。

連絡が必要な場合

次のいずれかに該当する場合は、表面記載の期日までにコールセンターまでご連絡いただくか、オンラインで手続きしてください。

- ・振込口座の変更を希望する場合(表面に記載の振込予定日には支給できません。)
※口座をお持ちでない等の理由により口座振込で受給できない方はコールセンターへご連絡ください。
- ・本給付金の受け取りを辞退される場合
- ・支給対象者がお亡くなりになられた場合
- ・令和7年7月以降に所得税・個人住民税の税額変更等(扶養人数の変更等)があったことにより支給額の変更を申し出る場合(支給額の変更を申し出た時点で本書は無効となります。)

本書に関してコールセンターにお電話をしていただける方は次のとおりです。

- ・支給対象者本人
- ・法定代理人(親権者・未成年後見人・成年後見人・保佐人・補助人)…支給対象者本人との関係性が確認できる書類(登記事項証明書等)をFAXでお送りいただき確認させていただきます。
- ・同居または別居の親族…本書を現認されている親族の方に限らせていただきますので、お手元に本書をご用意ください。
- ・個人市・府民税の納税管理人

ウ 申請書用 (A4)

(表)

様	様	お問合せ番号						
大阪市定額減税補足給付金(不足額給付)の 支給のお知らせ(申請書用)								
様 様 (支給対象者)								
<p>このお知らせは、大阪市定額減税補足給付金(不足額給付) ※(以下、「本給付金」といいます。)にかかる申請書を提出された方のうち支給対象となることを確認できた方に順にお送りしています。</p> <p>※本給付金は、令和6年分の所得税および令和6年度分個人住民税において定額減税しきれない方への給付金です。 〔定額減税額〕所得税分:1人当たり3万円 個人住民税分:1人当たり1万円</p>		<table border="1"><tr><td>振込口座</td><td></td></tr><tr><td>口座名義</td><td></td></tr><tr><td>振込予定日</td><td></td></tr></table> <p><small>【注意】振込口座に振り込みができないことがわかったときは、振込予定日に振り込むことはできません。この場合、事務局から連絡させていただきますが、指定する日までに必要書類をご提出いただかなければ、本給付金は支給できません。</small></p>	振込口座		口座名義		振込予定日	
振込口座								
口座名義								
振込予定日								
不足額給付金の支給額及び算出式								
所得税分	定額減税可能額 円 - 令和6年分 所得税定額減税額 円 = 控除不足額① 円	扶養親族数 (R6.12.31時点) 人						
個人住民税分	定額減税可能額 円 - 令和6年度分 個人住民税 所得割額(定額減税前) 円 = 控除不足額② 円	扶養親族数 (R5.12.31時点) 人						
合計	控除不足額① 円 + 控除不足額② 円 = 合計③(所要額) 円							
支給額	③を1万円単位に 切り上げ 円 - 当初調整給付支給額 (昨年支給分) 円 = 不足額給付支給額 (今回支給分) 円							
<small>令和7年8月29日時点の本市の個人住民税情報にもとづき算定した結果を記載しています。</small>								
原則手続き不要です 口座変更、受給辞退を申し出される方は 連絡が必要です。 詳しくは裏面をご確認ください。		(注)「扶養親族数」には控除対象配偶者・16歳未満の扶養親族を 含みます。(国外居住者は除く) (注)裏面の支給要件(支給対象者)2に該当する方は、 不足額給付支給額(今回支給分)のみ記載しています。						

(裏)

支給要件(支給対象者)

令和7年1月1日(賦課期日)時点において大阪市内にお住まいの方で次のいずれかの要件に該当する方

- 1.当初調整給付金(昨年支給分)の所要額に不足が生じている方
 - 2.専従者または合計所得金額48万円超の方のうち、所定の要件を満たす方(非課税世帯等向け給付金の対象世帯であった方を除く。)
- 詳細はホームページをご覧ください。

注意事項

給付金の支給後、支給対象外であることが判明した場合は、給付金の返還を求める場合があります。

連絡が必要な場合

次のいずれかに該当する場合は、表面記載の期日までにコールセンターまでご連絡いただくか、オンラインで手続きしてください。

- ・振込口座を支給対象者本人の別口座に変更することを希望する場合(表面に記載の振込予定日には支給できません。)
- ・本給付金の受け取りを辞退される場合
- ・支給対象者がお亡くなりになられた場合

本書に関してコールセンターにお電話をしていただける方は次のとおりです。

- ・支給対象者本人
- ・法定代理人(親権者・未成年後見人・成年後見人・保佐人・補助人)…支給対象者本人との関係性が確認できる書類(登記事項証明書等)をFAXでお送りいただき確認させていただきます。
- ・同居または別居の親族…本書を現認されている親族の方に限らせていただきますので、お手元に本書をご用意ください。
- ・個人市・府民税の納税管理人

エ 申請書・現金支払用 (A4)

(表)

様	お問合せ番号 <input type="text"/>					
大阪市定額減税補足給付金(不足額給付)の 支給のお知らせ(申請書用)						
様 様 (支給対象者)						
<p>このお知らせは、大阪市定額減税補足給付金(不足額給付)※(以下、「本給付金」といいます。)にかかる申請書を提出された方のうち支給対象となることを確認できた方に順にお送りしています。</p> <p>※本給付金は、令和6年分の所得税および令和6年度分個人住民税において定額減税しきれない方への給付金です。 〔定額減税額〕所得税分:1人当たり3万円 個人住民税分:1人当たり1万円</p>						
	<table border="1"><tr><td>支給の方法</td><td>現金書留</td></tr><tr><td>現金書留 発送予定日</td><td></td></tr></table>	支給の方法	現金書留	現金書留 発送予定日		
支給の方法	現金書留					
現金書留 発送予定日						
不足額給付金の支給額及び算出式						
<table border="1"><tr><td>所得税分</td><td>定額減税可能額 <input type="text"/> 円</td><td>令和6年分 所得税定額減税額 <input type="text"/> 円</td><td>控除不足額① <input type="text"/> 円</td><td>扶養親族数 (R6.12.31時点) <input type="text"/> 人</td></tr></table>	所得税分	定額減税可能額 <input type="text"/> 円	令和6年分 所得税定額減税額 <input type="text"/> 円	控除不足額① <input type="text"/> 円	扶養親族数 (R6.12.31時点) <input type="text"/> 人	
所得税分	定額減税可能額 <input type="text"/> 円	令和6年分 所得税定額減税額 <input type="text"/> 円	控除不足額① <input type="text"/> 円	扶養親族数 (R6.12.31時点) <input type="text"/> 人		
<table border="1"><tr><td>個人住民税分</td><td>定額減税可能額 <input type="text"/> 円</td><td>令和6年度分 個人住民税 所得割額(定額減税前) <input type="text"/> 円</td><td>控除不足額② <input type="text"/> 円</td><td>扶養親族数 (R5.12.31時点) <input type="text"/> 人</td></tr></table>	個人住民税分	定額減税可能額 <input type="text"/> 円	令和6年度分 個人住民税 所得割額(定額減税前) <input type="text"/> 円	控除不足額② <input type="text"/> 円	扶養親族数 (R5.12.31時点) <input type="text"/> 人	
個人住民税分	定額減税可能額 <input type="text"/> 円	令和6年度分 個人住民税 所得割額(定額減税前) <input type="text"/> 円	控除不足額② <input type="text"/> 円	扶養親族数 (R5.12.31時点) <input type="text"/> 人		
<table border="1"><tr><td>合計</td><td>控除不足額① <input type="text"/> 円</td><td>控除不足額② <input type="text"/> 円</td><td>合計③(所要額) <input type="text"/> 円</td><td></td></tr></table>	合計	控除不足額① <input type="text"/> 円	控除不足額② <input type="text"/> 円	合計③(所要額) <input type="text"/> 円		
合計	控除不足額① <input type="text"/> 円	控除不足額② <input type="text"/> 円	合計③(所要額) <input type="text"/> 円			
<table border="1"><tr><td>支給額</td><td>③を1万円単位に 切り上げ <input type="text"/> 円</td><td>当初調整給付支給額 (昨年支給分) <input type="text"/> 円</td><td>不足額給付支給額 (今回支給分) <input type="text"/> 円</td><td></td></tr></table>	支給額	③を1万円単位に 切り上げ <input type="text"/> 円	当初調整給付支給額 (昨年支給分) <input type="text"/> 円	不足額給付支給額 (今回支給分) <input type="text"/> 円		
支給額	③を1万円単位に 切り上げ <input type="text"/> 円	当初調整給付支給額 (昨年支給分) <input type="text"/> 円	不足額給付支給額 (今回支給分) <input type="text"/> 円			
令和7年8月29日時点の本市の個人住民税情報にもとづき算定した結果を記載しています。						
原則手続き不要です 受給辞退を申し出される方は 連絡が必要です。 詳しくは裏面をご確認ください。	(注)「扶養親族数」には控除対象配偶者・16歳未満の扶養親族を 含みます。(国外居住者は除く) までに (注)裏面の支給要件(支給対象者)2に該当する方は、 不足額給付支給額(今回支給分)のみ記載しています。					

(裏)

支給要件(支給対象者)

令和7年1月1日(賦課期日)時点において大阪市内にお住まいの方で次のいずれかの要件に該当する方

- 1.当初調整給付金(昨年支給分)の所要額に不足が生じている方
- 2.専従者または合計所得金額48万円超の方のうち、所定の要件を満たす方(非課税世帯等向け給付金の対象世帯であった方を除く。)
詳細はホームページをご覧ください。

注意事項

- ・現金書留の送付先は原則、変更することはできません。
やむを得ず送付先を変更する場合は「現金書留送付先変更依頼書」の提出が必要となります。
- ・現金書留を受け取ることができず、郵便局から本市あてに返戻された場合は本給付金を辞退したものとみなし、再送はいたしません。
- ・給付金の支給後、支給対象外であることが判明した場合は、給付金の返還を求める場合があります。

連絡が必要な場合

次のいずれかに該当する場合は、表面記載の期日までにコールセンターまでご連絡いただくか、オンラインで手続きしてください。

- ・本給付金の受け取りを辞退される場合
- ・支給対象者がお亡くなりになられた場合

本書に関してコールセンターにお電話をしていただける方は次のとおりです。

- ・支給対象者本人
- ・法定代理人(親権者・未成年後見人・成年後見人・保佐人・補助人)…支給対象者本人との関係性が確認できる書類(登記事項証明書等)をFAXでお送りいただき確認させていただきます。
- ・同居または別居の親族…本書を現認されている親族の方に限らせていただきますので、お手元に本書をご用意ください。
- ・個人市・府民税の納税管理人